

千 歳 市 工 事 契 約 状 況 表

契 約 の 内 容			
工 事 名	30. 千歳市浄化センター地震対策施設設置工事その4		
工 事 場 所	千歳市 清流1丁目1-7		
工 事 種 別	土木一式工事		
工 事 概 要	【土木工事】○ゴム伸縮可撓継手設置 ・浄化センター管理本館 EXP-j 1 L=12.6m (L型)		
入札・契約の方法	指名競争入札		
契 約 年 月 日	平成30年12月 6日	契 約 金 額	11,750,400円
工 期 (着 工)	平成30年12月 6日	工 期 (完 成)	平成31年 3月15日
契 約 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称	株式会社後藤田組		
契 約 相 手 方 の 住 所	千歳市 千代田町1丁目9番地		
契 約 相 手 方 の 選 定 理 由 (随 意 契 約 を 行 っ た 場 合)			
契 約 変 更 の 内 容 (第 1 回 目)			
契 約 変 更 年 月 日	平成31年 3月15日	変 更 金 額	885,600円
変 更 後 工 期 (完 成)	平成31年 3月22日	変 更 後 の 契 約 金 額	12,636,000円
変 更 内 容	底部コンクリート取壊し厚さの増に伴う建具改修工事の減、小配管撤去工の減、底部コンクリート取壊し、面修正の増、コンクリート工の増、壁増打工の増、漏水部止水工の増、工期の延長		
変 更 理 由	【底部コンクリート取壊し厚さの増に伴う建具改修工事の減】試掘の結果、ゴム伸縮可撓継手設置に十分な厚さが確保され、更新せずに施工が可能であるため減とする。 【小配管撤去工の減】当初、ゴム伸縮可撓継手設置の際、汚泥洗浄水管と遠心濃縮ポンプ吐出管が施工上支障と考えられていたが、撤去せず施工が可能であるため減とする。 【底部コンクリート取壊し、面修正の増】面修正の追加、新設躯体幅に合わせた幅での施工が可能であることから増とする。 【コンクリート工の増】現場確認の結果、ゴム伸縮可撓継手設置箇所階段部の劣化を確認したため復旧工を追加する。 【壁増打工の増】現地確認の結果、打設箇所の数量が設計値よりも多くなることを確認したため増となる。 【漏水部止水工の増】当初設計量の薬液注入を行ったが止水が完了しなかったため、注入量を増やし施工を行ったことによる増。		
契 約 変 更 の 内 容 (第 2 回 目)			
契 約 変 更 年 月 日	平成31年 3月20日	変 更 金 額	-54,000円
変 更 後 工 期 (完 成)	平成31年 3月22日	変 更 後 の 契 約 金 額	12,582,000円
変 更 内 容	ゴム伸縮可撓継手設置延長の減		
変 更 理 由	【ゴム伸縮可撓継手設置延長の減】当初設置延長に比べ、実測延長が短くなったことから伸縮継手工、躯体工を減とする。		

※金額はすべて「税込み」です。

